

1 北海道のすがた

●あゆみ(略年表)

年 代	で き ご と
1869 (明治 2年)	開拓使設置、えぞ地を北海道と命名 (11国86郡)
1875 (8年)	最初の屯田兵198戸965人琴似へ入地
1880 (13年)	手宮(小樽)～札幌間に鉄道開通
1882 (15年)	開拓使を廃止、函館・札幌・根室の 3 県を設置
1886 (19年)	3 県 1 局を廃止、北海道庁を設置
1888 (21年)	北海道庁の本庁舎 (現在の赤れんが庁舎) 落成
1901 (34年)	第 1 期北海道議会議員選挙 (定数35人)
1920 (大正 9年)	第 1 回国勢調査 (道内の人口 2, 359, 183人)
1923 (12年)	戸長役場を全廃、町村制を施行 (市6、一級町村99、二級町村155)
1947 (昭和22年)	地方自治法の施行により北海道庁を北海道と改称
1950 (25年)	北海道開発庁を設置 (北海道開発法制定)
1968 (43年)	北海道百年記念祝典開催
1972 (47年)	冬季オリンピック札幌大会開催 札幌市政令指定都市に指定
1988 (63年)	青函トンネル開通、新千歳空港開港
1989 (平成元年)	国民体育大会、全国身体障害者スポーツ大会開催
2008 (20年)	北海道洞爺湖サミット開催
2016 (28年)	北海道新幹線 新青森～新函館北斗間 開業
2018 (30年)	北海道命名150年
2020 (令和 2年)	第21回国勢調査 (道内の人口 5, 224, 614人)

●土 地

総面積 83,424.44km² (北方領土 5,003.1km²を含む) (令和2年10月)

国土交通省国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」

地目別面積割合 (%) (令和2年 1月)

田	畑	宅地	山林	原野	牧場	雑種地	その他
3.2	11.9	1.6	50.4	5.5	2.1	1.8	23.5

北海道総合政策部「固定資産の価格等の概要調書」

●市町村

(令和3年3月)

35市 129町 15村(21) 計179(185) ()は北方領土の6村を含めた場合

●河川・湖沼・山岳ベスト10

順位	河川流路延長(km) (令和2年4月)	湖沼面積(km ²) (令和2年10月)	山岳標高(m) (令和3年4月)	山岳 順位
1	石狩川 268	サロマ湖 151.63	旭岳 2,291	1
2	天塩川 256	屈斜路湖 79.54	北鎮岳 2,244	2
3	十勝川 156	支笏湖 78.48	白雲岳 2,230	3
4	釧路川 154	洞爺湖 70.72	トムラウシ山 2,141	4
5	鵲川 135	風蓮湖 59.01	愛別岳 2,113	5
6	尻別川 126	能取湖 58.20	十勝岳 2,077	6
7	常呂川 120	厚岸湖 32.31	美瑛岳 2,052	7
8	網走川 115	網走湖 32.28	幌尻岳 2,052	7
9	沙流川 104	摩周湖 19.22	オホテシク山 2,013	9
10	湧別川 87	クッチャロ湖 13.40	ニペソツ山 2,013	9

(注) 流路延長は1級河川のみ、山岳7位9位は同じ標高。

国土交通省、国土交通省国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」、「日本の主な山岳標高」

●気 象

(令和2年)

項 目	札 幌	旭 川	稚 内	網 走	釧 路	室 蘭	函 館
雪 の 初 日	11月4日*	11月4日	11月3日	11月4日	11月9日	11月4日	11月4日
霜 の 初 日	10月21日	10月21日	×	11月10日	10月16日	12月7日	10月16日
平均気温(℃)	10.0	7.9	7.6	7.5	7.5	9.6	10.2
最高気温(℃)	34.3	34.6	27.8	36.5	30.4	31.8	32.7
最低気温(℃)	-14.9	-25.7	-12.2	-16.4	-18.0	-9.9	-13.4
平均湿度(%)	71	78	76	73	79	79	76
日照時間(h)	1,764.3	1,610.9	1,519.6	1,793.2	2,015.7	1,740.7	1,708.3
雪 日 数(日)	118	66]	54]	54]	27]	45]	49]
最深積雪(cm)	80	65	24	63	73]	37	21
降 水 量(mm)	905.0	974.0	1,221.5	644.0	856.0	995.0	1,119.5
最 高 気 温 (℃)		36.9	8月11日	大空町女満別			
最 低 気 温 (℃)		-36.0	2月9日	旭川市江丹別			
日最大降水量(mm)		164.0	8月7日	礼文町礼文			
年最大降水量(mm)		2,356.0		登別市カルルス			

(注) 欠測を含む。雪日数は令和元年8月から令和2年7月までの雪の日数。

「*」は目視観測による値。「×」は欠測を表している。

「]」は統計を行う対象資料が許容範囲を超えて欠けている。(資料不足値)

気象庁、札幌管区気象台

2 人 口

●住民基本台帳人口

(令和3年1月1日)

地 域	人 口 (人)			世帯数 (世帯)
		男	女	
全道計 (35市129町15村)	5,228,732	2,471,013	2,757,719	2,795,571
空知 (10市 14町)	282,686	132,753	149,933	149,911
石狩 (6市 1町 1村)	2,384,438	1,122,760	1,261,678	1,287,779
後志 (1市 13町 6村)	200,741	93,689	107,052	109,941
胆振 (4市 7町)	382,781	184,872	197,909	205,271
日高 (7町)	64,335	31,741	32,594	33,957
渡島 (2市 9町)	383,830	176,682	207,148	208,165
檜山 (7町)	34,261	16,349	17,912	18,479
上川 (4市 17町 2村)	484,972	227,446	257,526	255,284
留萌 (1市 6町 1村)	43,657	20,904	22,753	23,515
宗谷 (1市 8町 1村)	61,615	30,330	31,285	32,351
十勝 (3市 14町 1村)	273,695	131,402	142,293	142,119
十勝 (1市 16町 2村)	334,736	160,533	174,203	170,489
釧路 (1市 6町 1村)	224,208	105,928	118,280	123,260
根室 (1市 4町)	72,777	35,624	37,153	35,050

●人口10万人以上の都市

(令和3年1月1日)

札幌市	旭川市	函館市	苫小牧市	帯広市
1,961,575人	331,397人	251,891人	170,205人	165,670人
釧路市	江別市	北見市	小樽市	
165,667人	119,815人	115,435人	112,450人	

(注) 住民基本台帳は外国人を含んだ数字

北海道総合政策部「住民基本台帳年報」

●令和2年国勢調査年齢別人口

(令和2年10月)

区 分	人 口 (人)	構 成 比 (%)
人口総数 (年齢不詳を含む)	5,224,614	—
年少人口 (0~14歳)	555,804	10.8
生産年齢人口 (15~64歳)	2,945,727	57.0
老年人口 (65歳以上)	1,664,023	32.2

(注) 構成比は、年齢不詳を除く

●人口密度

66.6人／km² (全国 338.2人／km²)

(令和2年10月)

●一世帯当たり人員（一般世帯）

（令和2年10月）

2.04人（全国 2.21人）

●平成27年国勢調査産業別人口（15歳以上就業者数）

（平成27年10月）

産 業	就業者数（人）	構成比（％）
総 数(分類不能を含む)	2,435,098	—
第1次産業	170,336	7.4
第2次産業	411,569	17.9
第3次産業	1,718,253	74.7

（注1）構成比は、分類不能を除く

（注2）令和2年国勢調査の結果は令和4年度公表予定

総務省・北海道総合政策部「国勢調査」

3 産 業

●事業所

(平成28年6月)

産 業	事業所数	従業者数(人)
全 産 業	224,718	2,165,925
農林漁業(個人経営を除く)	4,232	41,483
鉱業,採石業,砂利採取業	171	1,849
建設業	21,361	182,143
製造業	10,818	195,081
電気・ガス・熱供給・水道業	329	9,004
情報通信業	2,206	37,312
運輸業,郵便業	6,445	133,096
卸売業,小売業	56,213	472,228
金融業,保険業	4,137	52,788
不動産業,物品賃貸業	15,707	57,595
学術研究,専門・技術サービス業	8,346	54,441
宿泊業,飲食サービス業	32,259	211,758
生活関連サービス業,娯楽業	20,386	101,190
教育,学習支援業	5,708	62,066
医療,福祉	18,506	323,580
複合サービス事業	1,916	32,272
サービス業(他に分類されないもの)	15,978	198,039

(注) 公務を除く。

総務省・経済産業省・北海道総合政策部「経済センサスー活動調査」

●労働

有効求人倍率（常用のみ） 0.96倍（全国 1.01倍） （令和2年度）

就職率（常用のみ） 23.2%（全国 24.6%） （令和2年度）

労働力人口 268万人（男147万人 女121万人） （令和3年平均）

うち完全失業者 8万人 完全失業率 3.0%（全国2.8%）

常用労働者1人平均給与と労働時間（規模30人以上） （令和2年平均）

月間現金給与総額 323,322円（前年比 2.2%減）

月間総実労働時間数 140.0時間（前年比 3.7%減）

北海道労働局、総務省・北海道総合政策部「労働力調査」、
厚生労働省・北海道総合政策部「毎月勤労統計調査地方調査」

●農 業

(令和2年2月)

農業経営体数 34,913戸 (全国の3.2%)

農業経営体(個人経営体)の農業従事者数 80,552人 (全国の3.2%)

農業経営体の経営耕地面積 102万8,421ha (全国の31.8%)

農林水産省 北海道総合政策部「農林業センサス」

主要農畜産物生産量

(令和2年)

水 稻	小 麦	小 豆	てんさい	たまねぎ	生 乳
594千t	630千t	49千t	3,912千t	892千t	4,154千t
7.7%	66.4%	93.6%	100.0%	65.7%	55.8%

(注) %は全国シェア

農林水産省「作物統計」、「牛乳乳製品統計」

●林業

森林面積	5,536千ha（全国の22.1％）	（令和2年4月）
森林蓄積	819,983千m ³ （全国の15.6％）	（令和2年4月）
森林伐採量	5,177千m ³ （全国の10.9％）	（令和元年度）
素材生産量（需要部門）	2,850千m ³ （全国の14.3％）	（令和2年）

（注）全国数値の調査年が異なるため、比率は参考掲載

北海道水産林務部「北海道林業統計」、農林水産省「木材統計」

●水産業（海面漁業）

漁業就業者数 23,420人（全国の17.3%）（令和2年）

漁業・養殖業生産量 9,913百t（全国の24.0%）（令和2年）

魚種別生産量

（令和2年）

ほたてがい	すけとう だら	さけ	さんま	ほっけ	いか
4,093百t	1,548百t	517百t	121百t	395百t	109百t
82.4%	96.7%	92.5%	40.7%	96.1%	13.7%

（注）％は全国シェア 農林水産省「漁業構造動態調査」、「漁業・養殖業生産統計」（速報）

●工 業

(令和2年)

項 目	事業所数	従業者数(人)	製造品出荷額等(万円)
製 造 業 (従業者4人以上)	4,982	168,703	604,889,350

(注) 事業所数、従業者数は令和2年6月1日現在。製造品出荷額等は令和元年(2019年)1年間における年間合計金額。

経済産業省・北海道総合政策部「工業統計調査」

●商 業

(平成28年)

項 目	事 業 所 数	従業者数(人)
卸売業・小売業	56,213	472,228

総務省・経済産業省・北海道総合政策部「経済センサスー活動調査」

4 運輸・交通

●道路 実延長総数 90,583.4km (令和2年4月)

高速自動車国道	711.2km	一般国道	6,761.5km
道 道	11,895.5km	市町村道	71,215.2km

北海道建設部「道路現況調書」

●自動車

保有自動車総数 3,692,309台

(令和3年3月)

貨物用	408,019台	乗合用	13,226台	乗用	1,887,715台
特種(殊)用途用車	146,492台	小型二輪車	60,768台	軽自動車	1,176,089台

北海道運輸局「自動車保有車両数月報」

●運 輸

民間航空輸送実績 (令和元年)

旅 客 24,233千人 貨 物 173千 t

鉄道運輸実績 (令和2年度)

旅 客 257,718千人 貨 物 2,252千 t

フェリー一運航実績 (令和2年度)

旅 客 1,276千人 車 両 1,257千台

入港船舶数 243,778隻 201,961千 t (令和2年)

海上貨物輸送実績 (令和元年)

輸 出 4,032千 t 輸 入 32,929千 t

移 出 34,464千 t 移 入 33,075千 t (※内国貿易フェリーは除く)

道内港通関実績 (貿易額) (令和2年)

輸 出 2,295億円 輸 入 8,775億円

港 湾 数 35 空 港 数 13 (令和3年4月)

(注) 56条港湾を除く。(56条港湾とは、知事が水域を公告した「港湾区域の定めのない港湾」である。)

国土交通省「航空輸送統計年報」「港湾統計(年報)」、北海道運輸局、
函館税関「北海道外国貿易概況」、北海道総合政策部「北海道港湾統計年報」

5 生活環境

●住 宅

居住世帯のある住宅

2,416,700戸

(平成30年10月)

項 目	1住宅当たり居住室畳数	1住宅当たり延べ面積(m ²)
居住世帯のある住宅	33.37 (全国 32.91)	91.23 (全国 93.04)
うち持ち家 (56.3%)	42.65 (全国 41.49)	120.15 (全国119.91)
借 家 (41.3%)	20.73 (全国 18.14)	51.85 (全国 46.79)

総務省・北海道総合政策部「住宅・土地統計調査」

●下水道

普及率 91.6% (全国 80.1%)

(令和3年3月)

北海道建設部

●ごみ

1人1日当たりのごみ排出量 960g（全国918g）

（令和元年度）
北海道環境生活部

6 保健・福祉

●医療施設数

(令和2年10月)

病院 546

一般診療所 3,373

歯科診療所 2,861

厚生労働省「医療施設動態調査」

●死亡者数

(令和2年)

項 目	総 数	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患
死亡者数(人)	65,078	19,781	9,373	4,667
死亡率(人口10万対)

(注) 人口10万対の死亡率は令和4年度公表予定。

厚生労働省「人口動態統計」

●平均寿命

(令和2年)

男 80.98年 (全国 81.64年)

女 87.44年 (全国 87.74年)

厚生労働省「簡易生命表」、北海道保健福祉部「北海道保健統計年報」

●福 祉

国民健康保険被保険者数	1,144,001人	(令和2年度平均)
国民年金被保険者数	923,802人	(令和3年3月)
社会福祉施設数	4,050	(令和元年10月)
うち保育所等	1,020 (定員数 82,226人)	
介護保険施設数	626	(令和元年10月)
うち介護老人福祉施設	375 (定員数 25,416人)	

厚生労働省「国民年金事業月報(速報)」、北海道保健福祉部、
厚生労働省「社会福祉施設等調査」、「介護サービス施設・事業所調査」

7 教 育

●学校教育

(令和3年5月)

幼稚園	366園	園児	38,009人	教員	4,276人
幼保連携型 認定こども園	272園	園児	34,720人	教育・ 保育職員	5,937人
小学校	984校	児童	231,714人	教員	19,028人
中学校	579校	生徒	122,742人	教員	11,549人
高等学校	272校	生徒	115,335人	教員	9,980人
短期大学	15校	学生	4,107人	教員	285人
大学	37校	学生	90,240人	教員	6,617人

高等学校等進学率 98.9% (全国98.9%) 大学等進学率 48.2% (全国57.4%)

文部科学省・北海道総合政策部「学校基本調査」

●社会教育施設等

(体育館、スキー場は市町村立の数値)

公民館	357 (令和2年3月)	体育館	397 (平成30年12月)
公立図書館	159 (令和2年3月)	スキー・ スノーボード場	103 (平成30年12月)

北海道総合政策部「市町村の財政概要」、北海道環境生活部「道民のスポーツ」

8 経 済

●道民経済計算

(平成30年度)

経済成長率 (道(国)内総生産の対前年度増加率)

名目 0.9%増(全国 0.1%増) 実質 0.6%増(全国 0.3%増)

1人当たり道民所得 274万2千円 (対前年度 1.8%増)

(1人当たり国民所得 319万8千円 (対前年度 1.1%増))

項 目	北 海 道	全 国
道(国)内総生産(生産側 名目)	19兆6,528億円	547兆1,255億円
うち第1次産業	8,440億円	6兆7,809億円
第2次産業	3兆3,716億円	144兆8,549億円
第3次産業	15兆2,583億円	393兆4,378億円
道(国)内総生産(支出側 名目)	19兆6,528億円	548兆3,670億円
うち民間最終消費支出	12兆0,678億円	304兆7,317億円
政府最終消費支出	5兆1,765億円	108兆5,074億円
道(国)内総資本形成	3兆8,553億円	134兆2,788億円

(注1) 国内総生産(生産側)は暦年値

(注2) うち数の合計は、総生産と一致しない

内閣府「平成30年度国民経済計算年報」、北海道経済部「平成30年度道民経済計算」

●家計・物価

家計（勤労者世帯1世帯当たり1か月平均）（令和2年）

実収入（税込収入） 576,712円（対前年 実質 2.3%増）

可処分所得（手取収入） 474,267円（対前年 実質 2.8%増）

消費支出 296,321円（対前年 実質 2.8%減）

消費者物価指数（総合指数）（北海道, 令和2年=100）

100.0（対前年比 変化なし）（令和3年）

企業物価指数（全国, 平成27年=100）

105.1（対前年4.8%上昇）（令和3年）

総務省・北海道総合政策部「家計調査（二人以上の世帯）」「小売物価統計調査」、日本銀行

9 国際交流

北海道と国際交流を積極的に実施している国と地域（姉妹友好提携等）

カナダ・アルバータ州

中華人民共和国・黒竜江省

アメリカ合衆国・マサチューセッツ州、ハワイ州

ロシア連邦・サハリン州

大韓民国・釜山広域市、慶尚南道、ソウル特別市、済州特別自治道

タイ王国・チェンマイ県

北海道総合政策部

10 観 光

●観光入込客数

(令和2年度)

区 分	総 数	道 南	道 央	道 北	オホー ツク	十 勝	釧路・ 根室
人 数 (万人)	8,106	794	4,272	1,219	578	707	537
対前年度比 (%)	56.3	60.1	54.1	53.9	66.0	68.9	53.1

北海道経済部「北海道観光入込客数調査報告書」

●自然公園

(令和3年3月)

国立公園 (6公園 総面積 509,558ha)

阿寒摩周、大雪山、支笏洞爺、知床(世界自然遺産)、利尻礼文サロベツ、釧路湿原

国定公園 (6公園 総面積 244,925ha)

網走、大沼、ニセコ積丹小樽海岸、日高山脈襟裳、暑寒別天売焼尻、厚岸霧多布昆布森(令和3年3月30日国定公園として指定。)

道立自然公園 (11公園 総面積 125,350ha)

富良野芦別、檜山、恵山、野付風蓮、松前矢越、北オホーツク、野幌森林公園、狩場茂津多、朱鞠内、天塩岳、斜里岳

北海道環境生活部

●宿泊施設数

旅館・ホテル 2,877

簡易宿所 2,471

(令和3年3月)

北海道保健福祉部

11 北海道の一日

出生	80.7人	新設住宅着工戸数	85.6戸
死亡	177.8人	火災発生	4.8件
婚姻	57.1組	救急出場	660.1件
離婚	24.8組	交通事故発生	21.6件
転入(道外)	132.5人	交通事故死者数	0.4人
転出(道外)	137.1人	犯罪発生(刑法犯)	50.5件

(注) 数値は、令和2年(うるう年)中の数値を年間日数で除した単純平均。